

名鉄西尾・蒲郡線（西尾駅～蒲郡駅）対策協議会第41回幹事会議事録

- ・日時：平成24年4月16日（月）10:16～11:52
- ・場所：西尾市幡豆支所中会議室
- ・出席：（沿線市町）西尾市交通対策課 近藤課長、中根課長補佐、矢次主査
蒲郡市企画広報課 吉見課長、川畠主査、小田主事
(愛知県) 地域振興部交通対策課 渡邊主幹、木佐貫課長補佐、清水主査
(名鉄) 計画部事業推進課 近藤課長、小川課長補佐、山口担当員
(オブザーバー) 中部運輸局鉄道部監理課 二輪専門官

[25年度以降の検討の進め方について]

- 西尾～蒲郡間の区間収支の23年度実績は、9月頃に確定するので、それまでは先進事例の研究や、支援内容の確認等を行うこととし、具体的な金額等の協議は順次実施していく。

[ワーキング部会の確認事項]

- ・西尾市、蒲郡市にとって、西尾・蒲郡線は「なくてはならない路線」である。
- ・名鉄としては、関係各者にて利用促進に努めて頂いているものの、鉄道の特性である大量輸送が発揮できていないことや、民間企業単独では存続は極めて厳しい収支状況にあることについては変わりない。存続のためには、地元の相応の支援が前提となる。
- ・利用実績の増加には、通勤定期等の日常的な利用が欠かせないため、市職員の電車利用なども含め、積極的に利用を促進して欲しい。（愛知県要望）
- ・3月の輸送人員の状況。

[情報交換について]

- 5月19日にこどもの国において、西尾市合併1周年を記念した愛知県植樹祭がある。これに合わせて、西尾市生涯学習課主催で名鉄西尾・蒲郡線利用促進のウォーキングを実施予定である。
- 5月20日には幡豆地域で「友引市」（最寄：西幡豆駅）を実施予定である。
- 蒲郡市は、利用促進の一環として、小中学生が名鉄電車を利用した場合には、「竹島水族館」と「生命の海科学館」の入場を無料にするという企画を実施する。（東三河地域の「ほの国こどもパスポート事業」の対象拡大）
- 名鉄は、24年3月から「蒲郡線 回数きっぷ10」の発売を開始した。
- 蒲郡市作成の「名鉄西尾・蒲郡線沿線おすすめマップ」は、現在名鉄の一部の駅や支所等に設置しているが、大変出来が良いので、西尾・蒲郡以外の地域の方に認知してもらえるように、より多くの場所に設置できないか検討して欲しい。

（以上）